

小中一貫教育目標「小中9年間で『生きる力』を育む」

～子どもの命・人権を守りきる小中一貫した学校づくり～

養正小学校教育目標「子どもの良さや可能性を最大限に伸ばす養正教育の推進」

めざす子ども像

- ・すすんで考え、学ぶことを楽しむ子
- ・自分や仲間の良さを認められる子
- ・きまりを守り、楽しく活動する子
- ・運動に親しみ、健康な生活をする子

【確かな学力】

学ぶ意欲・基礎学力の向上を可能にする指導

- *『学びの約束・ルール』の徹底
- *言葉ランド等「言語能力」を育てる指導の充実
- *ベーシック・ステップアップタイム等の確実な実践

思考力・表現力の育成をめざした授業改善

- *「楽しい」「考え、表現する」授業の積み重ね
基本的な学習過程、思考を促す発問、話し合いの視点
- *学校図書館・視聴覚室の活用～読書環境の充実～
- *新学習指導要領の共通理解と実践

家庭での自学自習の習慣化

- *宿題：提出の徹底と個別化
- *自学：内容の紹介 *漢字・算数検定 等

教員の授業力向上

- *国語科・算数科を中心とした授業研究
- *中堅若手自主研修等での積極的な授業公開
- *『生徒指導の三機能』の意識化

支援の必要な子どもの学力向上

- *「楽しい授業」「わかる授業」の積み重ね
- *的確な支援：「視覚支援」「見やすい板書」等

新学習指導要領の共通理解と実践
子どもの命を守りきる学校づくり
子どもの「主体性」と「社会性」の育成

【豊かな心・健やかな体】

人権を基盤とした学級経営

- *活躍できる居場所づくり、安心感のある学級
- *『生徒指導の三機能』の意識化

規範意識の育成

- *学校や学級のきまりやマナーの共通理解と徹底
- *『くらまね』『いじめアンケート』『児童面談』の活用
- *生指ミーティング、ケース会議の継続
- *保健室・S C・S S W及び保護者との連携

落ち着きのある学習環境

- *ハード面：教室・廊下・校庭・靴箱 等
- *ソフト面：言葉づかい・関わり方・笑顔 等

道徳的実践力の育成

- *重点項目を意識した道徳の時間の確実な実践
- *体験的な学習、問題解決的な学習の充実
- *いじめ・情報モラル等の課題に関する学習

基本的な生活習慣の定着と運動能力の向上

- *健康教育推進計画に基づく実践の継続
- *生活点検の実施と結果活用→子ども・家庭への働きかけ
- *食事・歯磨き・睡眠・運動・生活リズム
- *養護教諭・栄養教諭・給食調理員と学級担任との連携
- *体育科学習の授業改善、ロング昼休みの活用 等

【人 権】

- 人権を基盤とした学級経営 *学級でのルールや約束・マナー *自尊感情(自己肯定感・自己有用感)
- 人権についての学習活動 *にこにこ集会と学級での人権学習 *同和問題にかかわる単元の指導
- *えのき学級との交流 *コリアみんぞく教室 *ハートフルタイム *インプロ 等
- 児童会活動、ようせいタイムの充実 *月目標 *各種キャンペーン *異学年交流 等
- 安心・安全な学校づくり *自分の命・健康を守り切る力を育てる指導
- *食物アレルギー・水泳指導・いじめ等への確実な対応
- *危険箇所の点検・整備、各種マニュアルの改善と共通理解

家庭・地域・学校の連携

<学校運営協議会>

<保護者・PTA>

関係諸機関との連携

<児童相談所・下鴨警察署 等>

教職員

- 鋭い人権感覚 チームワーク(組織力)
- 徹底・研鑽・結果を追求する教職員集団
- 学校運営への参画と個々の力量の向上

学校の応援団

<高野中学校区三校>

<保育所・児童館>

<東山総合支援学校>

<各種ボランティア・外部講師>